

## 1 オペラ・ソリスト・コース

教育目標 歌唱能力のみならずオペラ歌手に必要な舞台表現技術を身につけ、多数のオペラの配役を演じられるように、オペラ歌手となるためのより高度な技術、知識や能力を養う。

募集人数 若干名

### カリキュラム表

	授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				コース 最低修得 単位数	備 考
			第1	第2	第3	第4		
コース 必修	オペラ特別演習V	A	4				16	
	オペラ特別演習VI	A		4				
	オペラ特別演習VII	A			4			
	オペラ特別演習VIII	A				4		
専門 研究	レパートリー研究I	B	2					
	レパートリー研究II	B		2				
	レパートリー研究III	B			2			
	レパートリー研究IV	B				2		
専門 講義	オペラ史A	C	2					
	オペラ史B	C	2					
実 技	声楽実技AV	B	1					
	声楽実技AVI	B		1				
	声楽実技AVII	B			1			
	声楽実技AVIII	B				1		
その 他	伊語/独語/仏語ディクシオン	B	2	2	2	2		
	身体表現A	B	1					
	身体表現B	B	1					
	身体表現C	B			1			
	身体表現D	B				1		
	合唱V	C	2					
教 養 科 目	合唱VI	C		2				
	宗教A	C	2					
	宗教B	C	2					
	宗教C	C	2					
	宗教D	C	2					

修了認定基準 「オペラ特別演習VIII」の評価A以上

出願資格 原則として学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 平成23年10月11日(火)～10月14日(金)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)と受験票返送料(120円切手)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)・受験票(B)  
2. 写真2枚 3×3cm  
3. 卒業(見込)証明書 (本学学部卒業見込の者は不要)

出 願 料 10,000円

試験科目 声楽演奏試験

又は オペラのアリア2曲(モーツァルトのアリアを含むこと。)原語・原調を原則とする。途中で切ることがある。

課題曲 ※アルトでモーツァルトの適当なオペラのアリアがない場合は、グルック作曲のオペラ「オルフェオとエウリディーチェ」よりオルフェオのアリアでもよい。

※受験者が本学学部4年生の場合、伴奏者は本学在学学生及び、アドヴァンスト・コース生に限る。それ以外の受験者はこの限りではない。

試験日 11月5日(土)～11月24日(木)の期間内

合格発表 12月2日(金)10:00 教務課掲示板。

ただし、卒業見込み者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項にしたがって決められた期日までに

(1)誓約書、(2)学生台帳、(3)写真3枚を提出すること。

また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

## 2 歌曲ソリスト・コース

教育目標 歌曲やオラトリオを歌うために必要な技術はもちろんのこと、詩の解釈、ことばへの豊かな感性を磨き、演奏家となるためのより高度な技術、知識や能力を養う。

募集人数 若干名

カリキュラム表

	授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				コース 最低修得 単位数	備 考
			第1	第2	第3	第4		
コース 必修	特別研究 歌曲特別演習V	A	4				16	伊語、独語はIVまで、仏語はIIまで未履修者
	歌曲特別演習VI	A		4				
	歌曲特別演習VII	A			4			
	歌曲特別演習VIII	A				4		
コース 推奨	専門研究 歌曲作品研究A	B	2				}1セメスターに1科目のみ履修	
	歌曲作品研究B	B	2					
	歌曲作品研究C	B	2					
	歌曲作品研究D	B	2					
	アンサンブル(歌曲・オラトリオ)演習I	B	2					
	アンサンブル(歌曲・オラトリオ)演習II	B		2				
	実技 声楽実技AV	B	1					
	声楽実技AVI	B		1				
	声楽実技AVII	B			1			
	声楽実技AVIII	B				1		
その他	伊語/独語/仏語ディクシオン	B	2	2	2	2		
	身体表現A	B	1					
	身体表現B	B	1					
	身体表現C	B			1			
	身体表現D	B				1		
	合唱V	C	2					
	合唱VI	C		2				
	宗教科目	宗教A	C	2				
宗教B	C	2						
宗教C	C	2						
宗教D	C	2						

修了認定基準 「歌曲特別演習VIII」の評価A以上

出願資格 原則として学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 平成23年10月11日(火)～10月14日(金)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)と受験票返送料(120円切手)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)・受験票(B)  
2. 写真2枚 3×3cm  
3. 卒業(見込)証明書 (本学学部卒業見込の者は不要)

出 願 料 10,000円

試験科目 声楽演奏試験

又 は ミサ、オラトリオ、カンタータ等の独唱曲1曲および歌曲1曲。  
課題曲 歌曲は、日・独・仏・伊の歌曲コースより志望するコースの原語で歌うこと。曲間を含めて8分以内。途中で切ることがある。

※受験者が本学学部4年生の場合、伴奏者は本学在学学生及び、アドヴァンスト・コース生に限る。それ以外の受験者はこの限りではない。

試験日 11月5日(土)～11月24日(木)の期間内

合格発表 12月2日(金)10:00 教務課掲示板。

ただし、卒業見込み者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項にしたがって決められた期日までに

(1) 誓約書、(2) 学生台帳、(3) 写真3枚を提出すること。

また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

### 3 鍵盤楽器ソリスト・コース

教育目標 鍵盤楽器ソリスト・コース修了者、又は同等の実力のある者が更に研鑽を積み、深く音楽を追求してレパートリーの拡大を目指す。

募集人数 若干名

カリキュラム表

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				コース 最低修得 単位数	備 考
		第1	第2	第3	第4		
コース 必修	特別レッスンV	A	4			16	
	特別レッスンVI	A		4			
	特別レッスンVII	A			4		
	特別レッスンVIII	A					4
コース 推奨	専門 研究	作曲家と作品分析 I	B	2			
	作曲家と作品分析 II	B		2			
	作曲家と作品分析 III	B			2		
	作曲家と作品分析 IV	B				2	
	専門 講義	鍵盤音楽史A	C	2			
	鍵盤音楽史B	C	2				
	実 技	ピアノ実技AV	B	1			
		ピアノ実技AVI	B		1		
		ピアノ実技AVII	B			1	
		ピアノ実技AVIII	B				1
	そ の 他	鍵盤楽器作品分析 I	B	2			
		鍵盤楽器作品分析 II	B		2		
		現代音楽入門 I	B	2			
		現代音楽入門 II	B		2		
		ピアノコンチェルト・アンサンブル演習 I	B	2			
		ピアノコンチェルト・アンサンブル演習 II	B		2		
ピアノコンチェルト・アンサンブル演習 III		B			2		
ピアノコンチェルト・アンサンブル演習 IV		B				2	

修了認定基準 「特別レッスンVIII」の評価A以上

出願資格 原則として学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 平成23年10月11日(火)～10月14日(金)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)と受験票返送料(120円切手)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)・受験票(B)  
2. 写真2枚 3×3cm  
3. 卒業(見込)証明書 (本学学部卒業見込の者は不要)

出 願 料 10,000円

試験科目 ピアノ演奏試験

又は 下記の各グループより選曲し、実際の演奏時間が35分以上となるプログラムを提出する。ただし(1)あるいは(2)のみのプログラムは不可。

課題曲 (1)ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのソナタより任意の一曲  
(全楽章)  
(2)上記以外の作曲家による任意の作品(同一の作曲家による複数の作品、あるいは複数の作曲家の作品の組み合わせも可。ただし、出版されているものに限る。また、内部奏法等を含んだ作品は除く。)

試 験 日 11月23日(水)予定

合格発表 12月2日(金)10:00 教務課掲示板。

ただし、卒業見込み者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項にしたがって決められた期日までに

(1)誓約書、(2)学生台帳、(3)写真3枚を提出すること。

また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

## 4 アンサンブル・ピアノ・コース

教育目標 アンサンブル奏者としての経験と知識を増やし、豊かな表現力を身につける。

募集人数 若干名

カリキュラム表

授業科目	履修費 ランク	セメスター				コース 最低修得 単位数	備 考
		第1	第2	第3	第4		
コース 必修 専 門 研 究	アンサンブル特別レッスンⅠ	B	2			8	}
	アンサンブル特別レッスンⅡ	B		2			
	アンサンブル特別レッスンⅢ	B			2		
	アンサンブル特別レッスンⅣ	B					
特別 研 究	アンサンブル演習Ⅰ	A	4			4	
	アンサンブル演習Ⅱ	A		4			
	アンサンブル演習Ⅲ	A			4		
	アンサンブル演習Ⅳ	A					
実 技	ピアノ実技AⅤ	B	1			1	
	ピアノ実技AⅥ	B		1			
	ピアノ実技AⅦ	B			1		
	ピアノ実技AⅧ	B					
コース 推奨 そ の 他	室内楽作品研究A	B	2			}	
	室内楽作品研究B	B	2				
	管楽器作品研究	B	2				
	弦楽器作品研究	B	2				
	歌曲作品研究A	B	2				
	歌曲作品研究B	B	2				
	歌曲作品研究C	B	2				
	歌曲作品研究D	B	2				
	伊語/独語/仏語ディクシオンⅠ	B	2				
	伊語/独語/仏語ディクシオンⅡ	B		2			
共 通 選 択 科 目	総譜奏法BⅠ	B	1			}	
	総譜奏法BⅡ	B		1			
	管弦楽法CⅠ	B	1				
	管弦楽法CⅡ	B		1			
	弦管打実技BⅠ	B	1				
	弦管打実技BⅡ	B		1			
	弦管打実技BⅢ	B			1		
	弦管打実技BⅣ	B					1

修了認定基準 「アンサンブル特別レッスン協」の評価A以上

出願資格 原則として学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 平成23年10月11日(火)～10月14日(金)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)と受験票返送料(120円切手)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)・受験票(B)  
2. 写真2枚 3×3cm  
3. 卒業(見込)証明書 (本学学部卒業見込の者は不要)

出 願 料 10,000円

試験科目 (1) 器楽または声楽との共演による演奏試験(共演者と同伴すること)

又は  
自由曲 10分程度  
(2) アンサンブル・ピアノ・コース単願者のみ、ソロ自由曲6分～12分程度の演奏試験  
(他の鍵盤楽器コースと併願者は免除とする)

試 験 日 11月23日(水)予定

合格発表 12月2日(金)10:00 教務課掲示板。

ただし、卒業見込み者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項にしたがって決められた期日までに

(1) 誓約書、(2) 学生台帳、(3) 写真3枚を提出すること。

また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

## 5 弦管打楽器ソリスト・コース

教育目標 コンチェルトをはじめとするさまざまなジャンルの演奏技術、解釈を学び、それぞれの楽器のソリストに必要なレパートリーを身につけ、オーケストラをはじめとする各種オーディションの合格、国内外のコンクールに入賞するための演奏能力を身につける。

募集人数 若干名

カリキュラム表

授 業 科 目	履修費 ランク	セメスター				コース 最低修得 単位数	備 考
		第1	第2	第3	第4		
コース必修 特別研究	特別レッスンV	A	4			16	
	特別レッスンVI	A		4			
	特別レッスンVII	A			4		
	特別レッスンVIII	A			4		
専門研究	管弦楽V	B	2			管打は選抜者のみ	
	管弦楽VI	B		2			
	管弦楽VII	B			2		
	管弦楽VIII	B			2		
	管弦楽特別演習I	B	2			履修を許可された者のみ履修可	
	管弦楽特別演習II	B		2			
	管弦楽特別演習III	B			2		
	管弦楽特別演習IV	B			2		
	吹奏楽V	B	2			管打、コントラバス、ハープ履修可	
	吹奏楽VI	B		2			
	吹奏楽VII	B			2		
	吹奏楽VIII	B			2		
	専門講義	室内楽史A	C	2			
室内楽史B		C	2				
管弦楽史A		C	2				
管弦楽史B		C	2				
コース推奨 特別研究	室内楽I	A	4				
	室内楽II	A		4			
	室内楽III	A			4		
	室内楽IV	A			4		
実践	弦管打実技AV	B	1				
	弦管打実技AVI	B		1			
	弦管打実技AVII	B			1		
	弦管打実技AVIII	B			1		
その他	管弦楽法B I	B	1			弦のみ履修可	
	管弦楽法B II	B		1			
	室内楽作品研究A	B	2				
	室内楽作品研究B	B	2				
	管楽器作品研究	B	2				
	弦楽器作品研究	B	2				
	アンサンブルA	B	2				
	アンサンブルB	B	2				
	アンサンブルC	B			2		
	アンサンブルD	B			2		
	オーケストラ・スタディI	B	2				
	オーケストラ・スタディII	B		2			
オーケストラ・スタディIII	B			2			
オーケストラ・スタディIV	B			2			

修了認定基準 「特別レッスンVIII」の評価A以上

出願資格 原則として学士の学位を有する者又は取得見込の者。

出願期間 平成23年10月11日(火)～10月14日(金)9:00～16:30

出願手続 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)と受験票返送料(120円切手)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

出願書類 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)・受験票(B)  
2. 写真2枚 3×3cm  
3. 卒業(見込)証明書 (本学学部卒業見込の者は不要)

出 願 料 10,000円  
試験科目 弦管打演奏試験  
又は 別記「課題曲一覧表」参照

課題曲

試験日 弦楽器は11月5日(土)～11月24日(木)の期間内、管打楽器は11月23日(水)予定  
合格発表 12月2日(金)10:00 教務課掲示板。

ただし、卒業見込み者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

合格後の手続 合格者は、手続要項にしたがって決められた期日までに  
(1) 誓約書、(2) 学生台帳、(3) 写真3枚を提出すること。  
また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。

< 課題曲一覧表 >

**5. 弦管打楽器ソリスト・コース**

・伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は応募者が同伴すること。

**【ヴァイオリン】**

A、B群からそれぞれ任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

平成23年度国立音楽大学卒業見込者は、卒業試験曲目と重複しないこと。

**[A群]**

J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番より フーガ

J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第3番より フーガ

J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンパルティータ第2番より シャコンヌ

**[B群]**

ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61より 第1楽章  
(ヨアヒム又はクライスラーのカデンツァ)

ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77より 第1楽章  
(ヨアヒムのカデンツァ)

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35より 第1楽章

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47より 第1楽章

バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第2番より 第1楽章

**【ヴィオラ】**

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

(1) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ ヘ短調 作品120-1

(2) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 変ホ長調 作品120-2

(3) ヒンデミット：ヴィオラ・ソナタ ヘ調 作品11-4

**【チェロ】**

A、B群からそれぞれ任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

**[A群]**

J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番～第6番より 任意のプレリュード

**[B群]**

ハイドン：チェロ協奏曲 第1番 八長調より 第1楽章

ハイドン：チェロ協奏曲 第2番 二長調 作品101より 第1楽章

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 短調 作品104より 第1楽章

シューマン：チェロ協奏曲 イ短調 作品129より 第1楽章

エルガー：チェロ協奏曲 ホ短調 作品85より 第1・2楽章

**【コントラバス】**

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

(1) ケーセヴィツキー：コントラバス協奏曲

(2) ヴァンハル：コントラバス協奏曲 二長調

(3) ディッターズドルフ：コントラバス協奏曲 ホ長調

**【ハープ】**

(1)を1曲及び(2)より1曲の計2曲を暗譜で演奏する。

(1) 5分程度の古典曲(C.P.E. バッハ作曲『ソナタ』の1楽章、ヘンデル作曲『協奏曲』の1楽章、J.S. バッハ作品のルニエ編あるいはグランジャーニー編等)

(2) フォーレ：アンプロンプチュ

サルツェード：古代様式の主題による変奏

ルニエ：レジェンド

ダマーズ：シチリア変奏

ヒンデミット：ソナタ

グランジャーニー：ラブソディー

**【フルート】**

(A)(B)(C)の3曲を暗譜で演奏する。(曲目の演奏順は自由)

(A) 次の課題曲(1)～(7)から1曲を選択して演奏する。

(1) E.ボザ：Image

(2) J.イペール：Pièce

(3) P.O.フェルー：Trois Pieces-

(4) S.カルク-エラート：30 Studies Op.107 No.30 Chaconne

(5) S.カルク-エラート：Sonata(Appassionata) fis-moll Op.140

( 6 ) N.パガニーニ : 24 Caprices Op.1-24

( 7 ) J.リヴィエ : Oiseaux Tendres

( B ) T.ベーム、J.ドゥメルスマン、F.ドッブラー、M.A.ライヒェルト、P.タファネルのうちから伴奏付きの作品を 1 曲自由選択

( C ) 上記 ( A ) ( B ) の作曲家以外の自由曲 1 曲 ( 但し、ピアノ伴奏付きの曲 )

#### 【オーボエ】

次の課題曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

モーツァルト : オーボエ協奏曲 八長調 K . 314

#### 【クラリネット】

次の課題曲 ( 1 ) ( 2 ) のうち任意の 1 曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

( 1 ) モーツァルト : クラリネット協奏曲 イ長調 K . 622

( 2 ) ドビュッシー : クラリネットのための第一狂詩曲

#### 【サクソフォーン】

次の課題曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

グラスノフ : サクソフォーン協奏曲

#### 【ファゴット】

次の課題曲 ( 1 ) ( 2 ) のうち任意の 1 曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

( 1 ) モーツァルト : ファゴット協奏曲 変口長調 K . 191

( 2 ) ウェーバー : ファゴット協奏曲 ヘ長調 作品 75

#### 【ホルン】

次の課題曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

モーツァルト : ホルン協奏曲 第 4 番 変ホ長調 K . 495

#### 【トランペット】

次の課題曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

J.ハイドン : トランペット協奏曲 変ホ長調

#### 【トロンボーン】

次の課題曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

テナートロンボーンの場合

トマジ : 協奏曲 第 1 楽章

バストロンボーンの場合

ギリングム : ソナタ 第 1 楽章

#### 【ユーフォニアム】

次の課題曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

J.ホロヴィッツ : 協奏曲 ( Novello )

#### 【チューバ】

次の課題曲と自由曲 ( 無伴奏曲も可 ) の 2 曲を暗譜で演奏する。

R.ヴォーン・ウィリアムズ : チューバ協奏曲 ( Oxford University Press )

#### 【打楽器】

次の ( 1 ) または ( 2 ) を選択し、暗譜で演奏する。

( 1 ) ジョリヴェ : 打楽器とオーケストラのための協奏曲

( 2 ) 次の を両方演奏する。

クレストン : マリンバとオーケストラのための協奏曲

デルクルーズ : 12 のエチュード ( 小太鼓のための )

\* は 1 ~ 4 の中から当日 1 曲指定。

\* に限り暗譜は任意とする。

## 6 作曲家コース

**教育目標** 作品を書くことに主眼を置き、高度な作曲能力を養成する。在学中に内外のコンクールにおいて入賞、入選することをめざす。独創的創造力を発揮し作品制作に積極的に取り組み、大学内のみならず特に学外における作品発表の場を拡充し、実践することが望まれる。

**募集人数** 若干名

カリキュラム表

授業科目	履修費 ランク	セメスター				コース 最低修得 単位数	備 考
		第1	第2	第3	第4		
コース必修 特別研究	作品創作Ⅰ	A	4			16	
	作品創作Ⅱ	A		4			
	作品創作Ⅲ	A			4		
	作品創作Ⅳ	A					4
専門研究	近・現代作品研究Ⅰ	B	2				
	近・現代作品研究Ⅱ	B		2			
	ワークショップⅠ	B			2		
	ワークショップⅡ	B					2
コース推奨 その他	管弦楽法AⅠ	B	1				
	管弦楽法AⅡ	B		1			
	管弦楽法AⅢ	B			1		
	管弦楽法AⅣ	B					1
	総譜奏法AⅠ	B	1				
	総譜奏法AⅡ	B		1			
	総譜奏法AⅢ	B			1		
	総譜奏法AⅣ	B					1
	和声・対位法Ⅴ	B	2				
	和声・対位法Ⅵ	B		2			
	アナリーゼⅤ	B	2				
	アナリーゼⅥ	B		2			
	アナリーゼⅦ	B			2		
	アナリーゼⅧ	B					2
	厳格対位法Ⅰ	B	1				
	厳格対位法Ⅱ	B		1			
	厳格対位法Ⅲ	B			1		
	厳格対位法Ⅳ	B					1
	編曲法AⅠ	B	1				
	編曲法AⅡ	B		1			
編曲法AⅢ	B			1			
編曲法AⅣ	B				1		
共通選択科目	音楽理論Ⅰ	B	1				
	音楽理論Ⅱ	B		1			
	作曲技法Ⅰ	B	1				
	作曲技法Ⅱ	B		1			
	指揮法研究Ⅰ	B	1				
	指揮法研究Ⅱ	B		1			
	指揮法研究Ⅲ	B			1		
	指揮法研究Ⅳ	B					1
	ピアノ実技BⅠ	B	1				
	ピアノ実技BⅡ	B		1			
	ピアノ実技BⅢ	B			1		
	ピアノ実技BⅣ	B					1

**修了認定基準** 譜面及び演奏による作品審査、「作品創作協」の評価A以上

**出願資格** 原則として学士の学位を有する者又は取得見込の者。

**出願期間** 平成23年10月11日(火)～10月14日(金)9:00～16:30

**出願手続** 出願料を経理課窓口へ直接納入し、願書に納入印を受けた後、出願書類を教務課へ直接提出すること。本学在学学生以外で郵送による出願をする場合は、出願料(10,000円の郵便為替)と受験票返送料(120円切手)を添えて、出願書類一式を簡易書留で教務課宛に送ること。[上記出願期間内に必着のこと]

**出願書類** 1. アドヴァンスト・コース選抜試験願書(A)・受験票(B)  
2. 写真2枚 3×3cm  
3. 卒業(見込)証明書 (本学学部卒業見込の者は不要)

**出願料** 10,000円

**試験科目** (1) 提出作品審査

又は (2) 作品についての面接  
提出作品は2作品程度とし、譜面および音源共に提出することを原則とする。

提出期限:10月14日(金) 16:30

提出先:教務課

**試験日** 11月5日(土)～11月24日(木)の期間内

**合格発表** 12月2日(金)10:00 教務課掲示板。

ただし、卒業見込み者が卒業できなかった場合には、合格を取り消す。

**合格後の手続** 合格者は、手続要項にしたがって決められた期日までに

(1) 誓約書、(2) 学生台帳、(3) 写真3枚を提出すること。

また、4月のオリエンテーション期間中に、コースごとの履修説明会が開かれるので、必ず出席すること。